目 次

目からうろこ 1
就任式の演説 2
グッドバイ
パンだけでは
三位一体
地の塩
世の光10
求めなさい。そうすれば11
賢者の贈り物13
はじめに神14
ハレルヤ16
ヨハネ三の十六17
十戒19
父と母を敬え20
働かざる者は22
後悔と悔い改め23
良いサマリヤ人25
アヴェ・マリア26
天国28
十字架29
アーメン31
遺言 32

これはテキサス州ダラスの日本語情報紙「いろは瓦版」に 2017年1月から2019年5月にかけて連載されたものです。 聖句は「新改訳2017」より引用しました。

目からうろこ

くつかを紹介します。これを通して聖書に親しんで ろ慣れ親しんでいる言葉の中にも、 いただければ幸いです。 多くあります。このコラムでは、そうした言葉のい ろな場面で聖書の言葉が使われます。皆さんが日ご アメリカでは大統領のスピーチをはじめ、いろい 聖書の言葉が数

この言葉が聖書から取られた言葉なのをご存知でし た人には、それこそ、 たか。これが聖書の言葉であることをはじめて聞 かるようになったときに使う言葉です。皆さんは という言葉です。今まで知らなかったことが急に分 さて、最初に紹介したいのは、 「目からうろこ」でしょうか。 「目からうろこ」

エルサレムで教会が始まり、

信徒の数がどんどん増

ス・キリストを信じてバプテスマを受けました。

この言葉は

「使徒の働き」九・十八にあります。

ファリサイ派の指導者でした。彼はエルサレム中の その迫害の先頭に立っていたのが、サウルという えていった時、教会に対する迫害が起こりました。

信徒を捕まえては牢に送っていました。

ず、ダマスコの信徒をも捕まえるため、 からの光に打たれ目が見えなくなってしまいました かいました。ところがそこに近づいたとき、 サウルはエルサレムにいる信徒だけでは飽きたら その町に向 彼は天

が落ち」、サウロは目が見えるようになり、 が来てサウロのために祈ると「目から鱗のような物 の指導者アナニアが来るのを待ちました。アナニア いことが告げられる」との声に従い、ダマスコ教会 りなさい。そうすれば、あなたがしなければならな 迫害しているイエスである。立ち上がって、町に入 サウロはその光の中で聞いた「わたしは、あなたが イ

迫

害者サウロはやがて宣教者パウロとなりました。

見る「目からうろこ」の体験が必要ではないでしょけのし、サウロはイエスの栄光に触れ、その偏見を活て、イエスを信じる者となりました。わたしたちにも偏見や誤解などを取り除かれ、イエスを正しくの偏見をいる。

うか。

就任式のスピーチ

三)という、聖書の詩篇からの言葉が引用されましが一つになってともに生きることは」(詩篇一三が上の大統領就任式のスピーチには、「見よ。な

た。

歌」のひとつで、エルサレムの神殿への巡礼者がたエルサレムがペルシャの時代に再建され、人々が神殿を中心にして再びそこに住むようになったことの喜びを歌ったものです。「兄弟たち」というのは神殿を中心にして再びそこに住むようになったことっ意味です。就任式のスピーチでは「神の民」とこの詩は、紀元前五八六年にバビロンに滅ぼされ

ねている様子を見て、その復興を喜んだのです。歌ったものです。巡礼者たちは、家と家とが軒を連

大統領はこの箇所を引いて、「見解の相違につい大統領はこの箇所を引いて、「見解の相違についた。確かに、アメリカのようにさまざまな背景をた。確かに、アメリカのようにさまざまな背景をた。確かに、アメリカのようにさまざまな背景をた。確かに、アメリカがひとつになるとき、アメリカが前がつた人々によって成り立つ国、広い国土の中でそれぞれに違った環境に住む人たちがいる国で、人々が「一つになってともに生きる」のは簡単なことでが「一つになってともに生きる」のは簡単なことでありません。

というのは「香油」のことで、それは神の祝福を表山々に降りる露のようだ」と言っています。「油」貴い油のようだ」と言い、「ヘルモンからシオンの詩篇一三三は続けて「それは頭の上にそそがれた

です。 やすために人の頭に注がれました。「ヘルモン」と かうのは、シリアとレバノンの国境に位置する標高 に雪に覆われ、その雪解け水が、中東の乾いた土 地を潤しています。「香油」や「ヘルモンの露」は 上から、つまり神から注がれるものが、人を生かし とこ平和をもたらすということを表わしているのです。

願ってやみません。「一つになってともに生きる」国であり続けるよう「アメリカがそうした神の祝福を受けて、人々が

ご注文ください。お気に入りましたら

「試し読み」はここまでです。

Penguin Club
www.penguinclub.net